

【22_306思考系メルマガ】トレードにおける『平常心』とは何か

〇〇さん

こんにちは！クロガキ（クロ）です。

最近メルマガを登録してくれた方から、『平常心』の意味についてという

興味深い質問を頂いたので、今回は僕が考える トレードにおける『平常心』の意味について考えてみたいと思います。

ちなみに、質問してくださった方の内容はこんな感じです。

~~

トレード始めて間もない初心者なのですが、トレード歴を重ね慣れている方にはトレードでは平常心を保つ必要があるというアドバイスをされる方が多くいらっしゃいます

これは慣れると動搖をしなくなる人間になれるのか、それとも損切りが続くと流石に動搖はするが自分を早く立て直すスキルがみについていくのか、

どちらの感覚に近いですか。興味深いので教えていただきたいです。

~~

まず、結論として質問にお答えすると

『平常心』が身についているトレーダーというのは「平常心を身につけている」のではなく

【トレードスタイル（型）によって平常心が勝手にキープされる仕組み】を技術として身につけている人です。

なので、イメージとしては後者が「近い」ですが、より正確を期すならば、『確立された技術』に裏付けられたスキルが身についているということです。

損切が続こうが、それが自分の十分に検証したルールに裏打ちされた『型』に従った結果なのであれば

いずれ手にする『ルール通りの勝ち』によって、トータル収益はプラスになると確信しているから、動搖することも無いわけです。

おそらく、この方はTwitterもよく読んで、トレードの考え方を一生懸命インプットされているのだろうと思います。

確かに、トレードにおいて『平常心』というのは重要なキーワードであるには違いないのですが
トレードの一般論として捉えられているものは、僕が日頃意識しているものとは少々違いがあります。

よく見かける「平常心」の捉え方としては

「平常心を身につけて」それをトレードに活かそう、という考えが多いようです。

▼例え▶

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/2022-11_01.png

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/2022-11-02.png

言われていることはもっとっぽいのですが

【平常心を乱す原因の元となっているのが自分のトレード】である以上

「平常心を身につけよう」というのは、そもそも順序がおかしいのです。

「1回1回のトレードの結果に囚われない」「一喜一憂しない」でトレードするというのは

在るべき姿としてはただしいのですが

確立された技術が伴わぬうちにから、その意識だけを身につけてトレードを実践することは不可能です。

なぜなら、最初に説明したように

平常心のトレードを行うためには、それを行う『背景となる技術』が先に来なくてはいけません。

『自分はこのルール、型に従ってトレードをするから、勝ち負けの結果も気にならないし、いつも平常心を保ったトレードができている』

と言える状態を作ること。

これが、本来トレードにおいて身につく『平常心』と呼ばれるものです。

要は、『技術ありきで身につくもの』であるという事を理解しておきましょう。

これは、トレードにおいて「メンタルが重要である」という論と似たような話でもあるのですが
「メンタルの確立」が先なのではなく、『技術・型の確立が先に在り、そこにメンタルの安定がついてくる』ものなのです。

ですから、トレードにおいて常に先に在るべきなのは『技術の確立』であり
「安定したメンタル、平常心」そして「お金(利益)」というのは、その確立された技術の後に【勝手についてくるもの】。

この順序を履き違えないように気を付けて、お互いに取り組んでいきましょう。